

大学教育の到達点の高度化

～早期の” 動機付け” から” 深い学び” へ～

幅広い教養と
深い理解

①パイオニア・アドバンスト・
プレイスメント科目の創設と
二重単位の付与

大学教養科目の受講
「工学入門」
「生活科学入門」
「考古学入門」等

課題発見・解決力
学び続ける意欲

②ルーブリック評価による
「課題研究」の高度化と
入試への活用

附属高校生120名を
大学教員50名が指導する
「課題研究」
「日本学生科学賞」受賞

知の運用能力
(ジェネリックスキル)

③高大一貫で汎用的能力を
育てるICT教材の開発

日本語リテラシー
教育等の早期履修
日本語検定
「優秀団体賞」受賞

愛媛大学

FD/SD、教育改革
の実績の積み重ね

教育接続と
入試接続の
連動

附属高校

高大接続のモデル

多様な能力・資質を評価する入学者選抜

大学教育の先取り～学びへのモチベーションを高めるために～

教学IRデータの往還

他校
(SSH,SGH等)
への広がり